

省エネ実証に入った革新的センサ・ネットワークシステムの開発

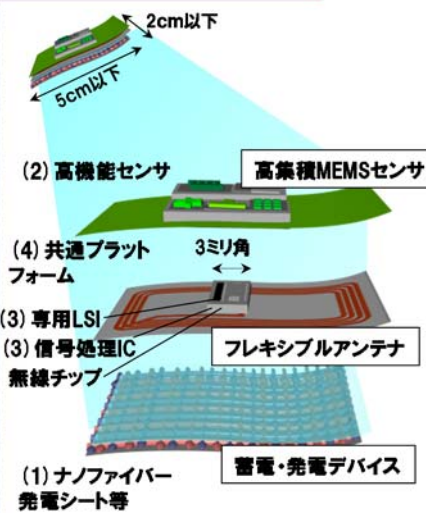
Key Words Green MEMS Sensors, Stand-Alone Power, Network System

概要

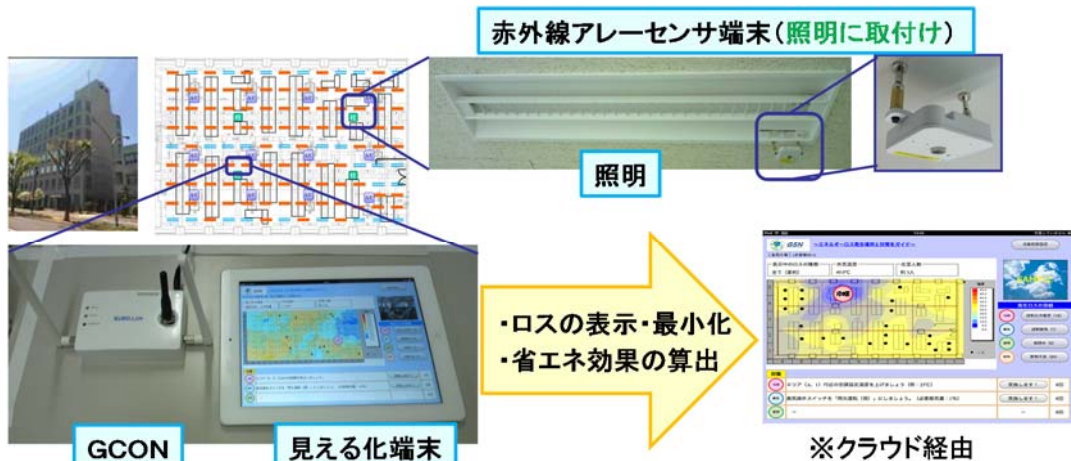
消費電力100 μ WのグリーンMEMSセンサ(電流・磁界、塵埃、CO₂、VOC、赤外線アレー)が自立電源(発電量150 μ W)で駆動する端末を試作し、コンビニ、オフィス、ファクトリ等のフィールドで動作・ネットワークシステム・省エネ効果の実証を開始した。

グリーンMEMSセンサ端末の最終の姿

グリーンセンサ端末のイメージ



グリーンセンサ端末を用いたオフィス省エネ実証



今後の展望

- グリーンセンサ端末による省エネ効果の実証
- 実証結果を基にセンサ・ネットワークシステムの製品化

※この成果は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の共同研究事業の結果得られたものです。



技術研究組合NMEMS技術研究機構 グリーンセンサ・ネットワーク研究所所長 前田 龍太郎